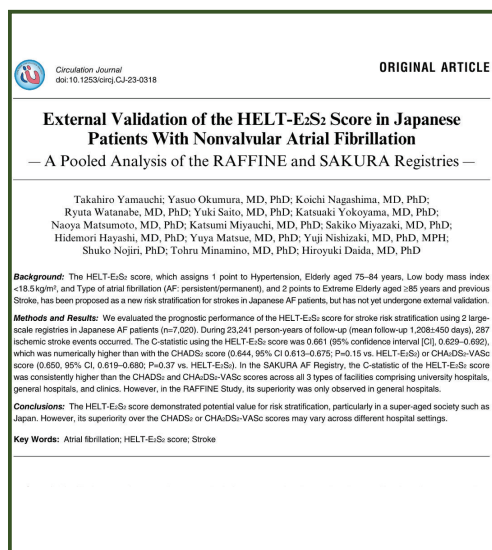




左から、木下学部長、山内さん、循環器内科学 奥村教授

当時、医学部6年生の山内貴弘さんが、Circulation Journal (Circ J)で「External Validation of the HELT-E₂S₂ Score in Japanese Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation — A Pooled Analysis of the RAFFINE and SAKURA Registries —」を論文執筆し、ガイドラインに引用されました。HELT-E₂S₂スコアは日本人における脳梗塞リスク評価スコアであり、今回、日本大学のレジストリを用いて外部検証されました。日本循環器学会「2024年JCS/JHRSガイドラインフォーカスアップデート版 不整脈治療」にて引用され、HELT-E₂S₂スコアはクラスIIaに位置づけられました。今後、HELT-E₂S₂スコアの積極的な活用が予測されます。

本学学生がHELT-E₂S₂スコアの外部検証論文を執筆し、ガイドラインに掲載されました



山内さんは「2年生での薬理学のJMP統計実習で学んだ経験を活かし研究しました。日本大学の学生生活は、自由度が高く、教育的なご指導をいただける機会がたくさんありました。奥村教授には丁寧にご指導いただき、学生時代に論文投稿まですることができてとても嬉しいです。この経験を活かして、今後も活躍できる医師になりたいです。」と喜びの報告をしてくれました。